

第539回番組審議会報告

開催日 : 令和7年7月23日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長／中村 出 委員／齋藤義紀 委員 佐藤善哉 委員／岡崎彌門 委員
リポート参加 : 相馬佳苗 副委員長／黒川和久 委員
議事内容 : ◎社側報告

1. 挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1. 番組・視聴率関連 後藤 取締役編成業務局長兼番組審議会事務局長
2. 報道・制作関連 黒須 取締役メディア情報局長
3. 番組合評

◇ 山形テレビ開局55周年記念番組

「ルビー色の誇り 未来につなぐ“さくらんぼ150年”」

令和7年7月2日(水) 午後7:00～7:54 放送

担当 : メディア情報センター ニュース担当 荒木 拓美

◎その他

内容 : 山形テレビの第539回番組審議会が開かれ、山形テレビ開局55周年記念番組「ルビー色の誇り 未来につなぐ“さくらんぼ150年”」を合評しました。

初夏を彩る「山形のルビー」、サクランボは、栽培開始から150年という節目の年を迎えます。主力品種「佐藤錦」の開発、栽培に情熱を注ぎ、現在のサクランボ王国を築き上げた先人たち。しかし王国の前には、気候変動という壁が立ちはだかります。変わり続ける自然に立ち向かいながら、サクランボ王国の地位、県民の誇りを未来につなごうと奮闘する農家や研究者たちの姿を、山形市出身のタレント 橋本マナミが見つめました。

委員からは、

「女性の登場が少ないというところが気になった。サクランボについての女性の視点、奮闘が出るとう良かった。ジェンダー平等を意識している人からすると違和感があったと思う。作り手が意識して企画していく必要がある」

「サクランボ栽培農家を掘り下げるなど、核となるストーリーがあればよかった」

「気温の変化などのデータがしっかり盛り込まれていたのが良かった。ナレーションの他にもテロップでもしっかり伝えていて理解しやすかった」

「橋本マナミさんのインタビューやナレーションはとても聞きやすく記憶に残りやすくよかった」

「歴史の振り返り部分が短く、これからの展望に時間を割いたのが良かった」

「北海道を取材したのは非常に効果的だった」

「新品種の開発について、もう少し詳しく紹介してもらってもよかった」

「温暖化に対応するための新品種の開発が、どのような戦略で開発がなされているのかなども触れてもらえると、山形のサクランボの未来がイメージできたのではないかな」

などの意見が出されました。

以上